

平成 20 年 2 月 27 日
国際石油開発帝石ホールディングス株式会社
広報・IR ユニット
Tel : 03-5448-0205

豪州北部準州との Project Facilitation Agreement の締結について

本日、国際石油開発帝石ホールディングス株式会社の子会社であるインペックス西豪州ブラウズ石油株式会社は、豪州北部準州政府との間で、イクシスプロジェクトの液化天然ガス（LNG）プラント建設地選定スタディに係る北部準州政府と当社の協力に関する Project Facilitation Agreement（PFA）を締結しましたので、お知らせします。

当社は、2004 年以来、西豪州キンバリー地区のマレット島を LNG プラント建設の第一候補地として各種作業を実施しておりますが、同時に他のプラント建設候補地の検討も実施しております。北部準州のダーウィン近郊はその一つであり、現時点でのキンバリー地域での LNG 基地の候補地選定作業の現況やスケジュールの観点から、有力な候補地となり得ると考えております。今回の PFA 調印は LNG プラント建設候補地としてのダーウィンに関する検討作業を補強するものとなります。

LNG プラント建設地については、環境、経済性、LNG の開発・生産スケジュールなどに関する総合的評価に基づき、州政府、連邦政府を始めとする関係機関とも十分調整したうえで、決定する必要があります。当社は 76%の参加権益を保有するオペレーターとして、24%の権益を保有する TOTAL とともに、年間 800 万トン程度の LNG および 10 万 B/D（ピーク時）のコンデンサート・LPG の生産・販売を行うイクシスプロジェクトの商業開発を着実に実現するために、LNG プラント建設予定地の選定を含む各種作業について今後とも引き続き鋭意努力する所存でございます。

以上

